

ほいく、もっとプロジェクト。

ほいくしを、もっと。
ほいくしよを、もっと。

保育は、
いまと
みらいを
支えている。



予算を増やし、安心できる保育・学童保育を!

保育士の配置基準



日本

70年間
改善なし!

児童
(4・5歳児)

30人に1人



フランス

児童
(3~5歳児)

最大で
15人に1人



余裕がない保育現場!

業務も開所日数・開所時間も増えているのに—



職員配置は増えていない!



ほいく、もっとプロジェクト。

このプロジェクトは、子どものいまと未来を支える大切な保育を、もっとよくしていくための署名運動を中心にしたとりくみです。

よりよい保育を! 実行委員会

連絡先: 全国保育団体連絡会

〒162-0837 東京都新宿区納戸町26-3 TEL03-6265-3171

2018年度署名

取扱団体

署名にご協力を！

みんなの声で 保育の 改善を！

保育は、
いまと
みらいを
支えている。

保育・学童保育の充実を求める声があったからこそ、保育制度は発展してきました。しかし、質の向上などまだ課題はたくさんあります。子どもの権利を守り、発展させるために、今こそ予算を重点的に投入して、国と自治体の責任で保育・学童保育の充実を求めましょう。国民の願いを具体的に国に示すために、この署名にご協力ください。



保育士が足りない！ 保育現場に余裕がない！

深刻な保育士不足の背景には、賃金の低さや余裕のない保育現場があります。

保育士の賃金は少しずつ改善されてきましたが、依然、全産業平均と比較して約10万円の開きがあります。

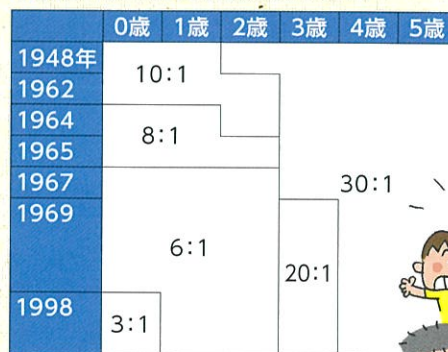
保育士の賃金 ～全産業平均との比較～



厚生労働省「賃金構造基本統計調査2017年」より作成

新制度になって、3歳児15人に保育士1名を配置すると加算されるようになりましたが、基準自体はほとんど改善されていません。

● 保育所最低基準改善状況(職員配置)



業務も開所日数・時間も増えているのに、職員配置は増えていません。また、プールの監視員など、安全確保のためには人員が必要ですが、そうした人員は見込まれていません。

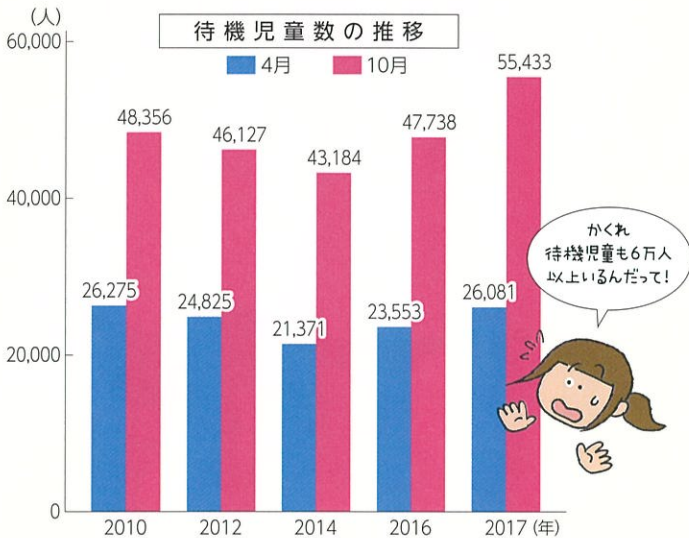


賃金アップと増員で、 安心・安全な質の高い 保育を実現しよう！



希望する保育園に入れない!

待機児童問題が深刻化してから20年、国は、基準の切り下げによる保育室へのつめこみや、無資格者の活用など、保育の質を軽視した待機児童対策をすすめてきました。



厚生労働省保育課「保育所等待機児童数調査」より作成



子どもの安全をおびやかす規制緩和ばかりがすすむ!

待機児童対策を口実に、子どもの権利や安全を脅かす規制緩和ばかりがすすんでいます。

- 1998 定員超過入所の上限緩和
- 2003 防火・避難基準を緩和
- 2010 3歳以上児の給食外部搬入認める
- 2014 保育室の避難用外階段設置の緩和
- 2015 新制度で保育所基準以下の地域型保育事業など創設
- 2017 保育室の採光基準緩和



保育・学童保育の基準は切り下げず改善を!
待機児童対策は質の確保された安心・安全な施設で!

「無償化」は限定的

政府は、幼児教育・保育の無償化を方針化しました。保護者負担軽減を訴え続けてきた保育運動の成果といえます。しかし、無償化といっても0~2歳児は住民税非課税世帯に限られるなど、すべての負担がゼロになるわけではありません。また、条件改善や待機児童対策などが遅れることが心配されています。

すべての子どもに等しく質の高い保育を保障できるような無償化を求めよう!



ほいくしを、もっと。ほいくしよを、もっと。



このプロジェクトは、子どものいまと未来を支える大切な保育を、もっとよくしていくための署名運動を中心とした取り組みです。

よりよい保育を! 実行委員会

連絡先: 全国保育団体連絡会

〒162-0837 東京都新宿区納戸町26-3 TEL03-6265-3171